

津城跡（つじょうあと・第5次調査）

所在地：津市中央

（つし ちゅうおう）

調査期間：令和4年5月10日

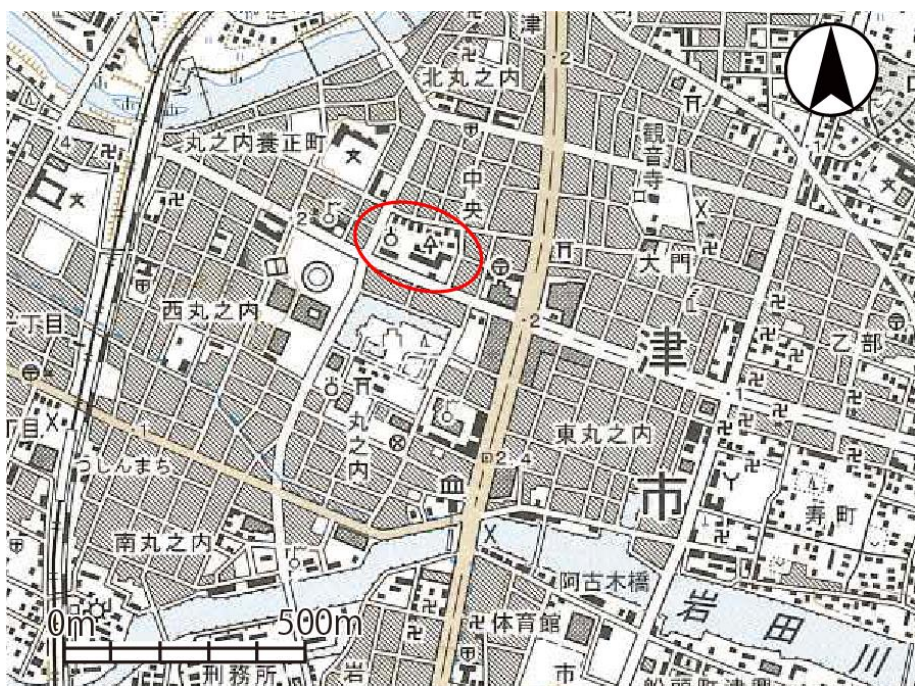
～8月17日（予定）

調査面積：714㎡（予定）

※関係者以外の立ち入りできません。ご了承ください。

発掘調査が始まりました！

津城は、築城の名手と名高い藤堂高虎が本拠とした城です。現在は津市役所、裁判所などをはじめとした行政施設が集中する場所になっています。今回の調査では、津地方・家庭・簡易裁判所の庁舎建て替えに伴うものです。



調査地位置図 赤囲み部：今回の調査地
（「津東部」1:25000 地形図 国土地理院を一部改変）

江戸時代の享保期・嘉永期（1720年代・1850年代）ごろに描かれた津城の絵図（いずれも津市所蔵）によると、今回の調査地は藤堂家の上級家臣である藤堂伊織・中川蔵人の屋敷地であった場所です。この調査で屋敷の痕跡や当時使用していたであろう、陶磁器や屋敷に使っていた瓦などの出土を期待しています。



津城跡（第5次）調査地全景（南から撮影）



3区（東から撮影）

問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

担当：土橋・長谷川

電話：0596-52-7028

Fax：0596-52-7035